



worldwide network for blood and marrow transplantation

Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

www.wbmt.org

WBMT - Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

1万回目の血幹細胞移植が医療の画期的なマイルストーンに

医師と科学者による国際協力から生まれた画期的成果

2013年1月29日スイス、ベルン発(グローブニュースワイヤ)ー世界中の医療科学者と医師の協働により、世界で1万回目の血幹細胞移植という医療上の画期的なマイルストーンが達成された。血幹細胞移植は、白血病やリンパ腫などの癌だけでなく、他の重大な病気と闘っている多くの患者にとって、実証済かつ必要不可欠な治療となっているものである。

血液及び骨髄移植のための世界的ネットワーク(WBMT)は、本日、画期的成果を発表した。幹細胞移植、幹細胞の提供と細胞療法の卓越性を推進する非営利の学術団体であるこのWBMTが、1万回目の移植が2012年12月下旬に行われたと発表した。この発見は、血液幹細胞移植に関与するWBMTの国際会員団体によって収集されたデータに基づいており、WBMTで分析・検証がなされた。

WBMT会長であり、ドイツのライプチヒ大学病院の血液学・腫瘍内科学部の教授を務めるディーター・ニーダーヴァイザー医学博士(Dietger Niederwieser, M.D.)は「血液幹細胞移植は、10年ほど前までは珍しいやり方だと考えられていたので、100万回目の移植は、多くの人々を驚かさずであろう画期的出来事。そして、重要な発見には、世界中の多くの科学者や医師の協力が不可欠であり、その成果により幹細胞移植を受ける患者の状態が改善される」と述べている。

最初の血液幹細胞移植は1957年にE. ドナル・トーマス博士(Dr. E. Donnall Thomas)によって報告され、白血病とその他生命を脅かす疾患の治療にこの革新的なアプローチの使用を開拓したことから、彼は1990年にノーベル賞を受賞した。





worldwide network for blood and marrow transplantation

Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

www.wbmt.org

WBMT - Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

1960年代後半までには、ドナーと患者をマッチングするための要件についての知識が進化し、医師達は同胞ドナー（米国、オランダ、フランス間で初めて）からの造血幹細胞を使用し、同種移植に成功した。1973年、ニューヨークで、非血縁の2名の間で初めて移植が成功した。その手術では、少年が、デンマークにある血液バンクを通じて一致すると特定されたドナーから移植を受けた。1988年には、パリで最初に臍帯血移植が成功した。

それ以来、すべての種類の血液幹細胞移植、特に非血縁ドナーからの移植が急激に増加した。

これは主として、世界中で今や2,000万人以上にのぼる幹細胞ドナー志願者のおかげである。今日では、非血縁間の移植は、ほとんどの場合、家族のドナーを使用する場合と同じくらい成功している。

国際的パートナーは、これが継続的に成長していくための助けとなる。WBMTのパートナーである世界骨髄ドナー協会(WMDA)からのデータによれば、非血縁ドナーで行われた移植の半数近くは、ドナーが国際的な国境を越えていると示している。

国際的なドナー登録は潜在的ドナーのプールを展開するだけでなく、情報の交換を通して、移植の世界的な科学の進歩に役立つ。

WBMTの創立パートナーには、国際血液骨髄移植研究センター(R)(CIBMTR)、アジア太平洋血液骨髄移植グループ(APBMT)、血液・骨髄移植のための欧州グループ(EBMT)とWMDAが含まれている。

その他の地域で、データに参加、貢献している国や組織としては、オーストラリア骨髄移植受容者レジストリ(ABMTRR)、カナダ血液骨髄移植グループ(CBMTG)、東地中海血液骨髄移植グループ(EMBMT)とブラジル血液骨髄移植ソサエティ(SBTMO)などが挙げられる。

WBMT副会長であり、APBMT会長と愛知医科大学教授も務める小寺良尚教授は「アジア太平洋地域の新興国と世界のその他の地域では、WBMTが血液幹細胞移植の進歩に貢





worldwide network for blood and marrow transplantation

Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

www.wbmt.org

WBMT - Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

献してきたことを特に強調しなければならない。こういった国では、この医療処置への意識が急激に増加している」と述べている。

世界保健機関(WHO)は、近年、WBMTを非政府組織(NGO)として認識し、移植を世界的に重要な課題ととらえている。WHOのリュック・ノエル医学博士(Luc Noël, M.D.)は「移植は、世界中の患者、数十万人の寿命を延長し、生活の質を高めている。多くの患者にとって標準的治療となっており、もはや豊かな国や個人に限定されるべきではない」と述べている。

今日では、70以上の悪性および非悪性疾患において、血液幹細胞移植が世界中の患者に対して日常的に使用されており、新たな治療法を提供している。癌センターだけではなく、科学者、臨床医、看護師、データ管理者の協働、そして、基準を確立し、手順に基づいてデータを収集し、結果を分析する19の国際的科学ソサエティの貢献により、外科手術のテクニック自体は大幅に改善した。最適な条件を有する患者において、無病生存率は今や90%以上に達している。

WBMT財務役員であり、米国に拠点を置く国立骨髄移植推進財団(NMDP)のチーフ・メディカル・オフィサーも務めるデニス・コンファー医学博士(Dennis Confer, M.D.)は「アジア太平洋から中東、そして中央アメリカに至る世界中で、年間50,000人以上の患者が移植を受けている。世界中の研究者や医師の献身と協力によって、この治療の治癒可能性は増大し続けるだろう」と述べている。

血液及び骨髄移植のための世界的ネットワーク(WBMT)について

WBMTは、造血細胞移植(HCT)、幹細胞の提供と細胞療法の卓越性を促進する、非営利、非政府組織(NGO)である。国際血液骨髄移植研究センター(CIBMTR)、アジア太平洋血液骨髄移植グループ(APBMT)、血液・骨髄移植のための欧州グループ(EBMT)、世界骨髄ドナー協会(WMDA)の世界中の4つの先駆的幹細胞移植団体によって2006年に成立された。現在、

WBMTは世界に広がるネットワークに19の会員組織を擁し、幹細胞移植のコミュニティの代弁者となっている。

HCTの活動、科学会議や教育会議、HCTガイドラインと認定の整備に関する年次グローバル





worldwide network for blood and marrow transplantation

Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

www.wbmt.org

WBMT - Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

調査を通じ、WBMTは、血液、免疫系および遺伝性障害に対する救命治療を推進している。
。詳細についてはwww.wbmt.orgを参照のこと。

世界保健機関(WHO)について

WHOは国連内の機関であり、健康に関する監督及び権限のコーディネートを行っている。WHOの責務は、世界的な健康問題に関するリーダーシップの提供、健康に関する研究アジェンダの作成、規範と基準の設定、科学的根拠に基づいた政策オプションの表明、諸国への技術支援提供、健康動向の監視・評価である。

問い合わせ先:WBMT の問い合わせ先:

ディーター・ニーダーヴァイザー教授 (Prof. Dietger Niederwieser) 電話: +49 341 97-13050

[dietger\(at\)medizin.uni-leipzig.de](mailto:dietger(at)medizin.uni-leipzig.de)

小寺良尚教授 電話: +81 561 62 3311 (外線 2375)

[ykoder\(a\)river.ocn.ne.jp](mailto:ykoder(a)river.ocn.ne.jp)

デニス・コンファー医学博士 (Dennis Confer, MD) 電話: +1 612 362 3425

[dconfer\(at\)nmdp.org](mailto:dconfer(at)nmdp.org)

メディア関係者のお問い合わせ先:





worldwide network for blood and marrow transplantation

Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

www.wbmt.org

WBMT - Postfach 7951 · 3001 Bern · Switzerland

キャサリン・スコット (Catherine Scott) 電話: +1 612 455 1719

[cscott\(at\)padillaspeer.com](mailto:cscott(at)padillaspeer.com)

